

令和3年度 外国人の特別入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 定9

千葉県立佐倉東高等学校 定時制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(2) 面接	受検者1名・評価者3名の個人面接 日本語（必要に応じて英語） 検査時間：1名10分
(3) 作文	日本語の場合は600字以内、英語の場合は300語以内 受検者が、日本語又は英語を出願時に選択する。 検査時間：50分
(4) 外国人特別措置 適用申請書	実施要項（様式7の(1)又は(2)）により、入国年月日及びその前後の教育歴等を説明したもの

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。
イ 出欠の記録	3か年無欠席である場合は総合的に判定する際の参考とする。 1、2年において欠席合計が50日以上、または、1か年で欠席が30日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	〇が1つも無い場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、その他の活動、資格・特技等で特に積極的に取り組んだと認められる記述については、総合的に判定する際の参考とする。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(2) 面接

3名の評価者が、それぞれの評価基準に基づき、A（極めて優れている）・B（優れている）・C（標準的である）・D（やや問題がある）・E（問題がある）の5段階で評価する。

評価項目	評価基準
ア 志願の動機	志願の動機が明確である。
イ 言葉遣い	言葉遣いが明瞭で丁寧である。
ウ 態度等	面接の基本作法等ができている。
エ 学習意欲	学習に意欲的に取り組もうとしている。
オ 勤労意欲	仕事に意欲的に取り組もうとしている。

(3) 作文

2名の評価者が、それぞれの評価基準に基づき、A(極めて優れている)・B(優れている)・C(標準的である)・D(やや問題がある)・E(問題がある)の5段階で評価する。

評価項目	評価基準
ア 内容	作文題を的確にとらえた文章になっている。意見・理由・説明が具体的に適切である。
イ 構成	文章の構成が分かりやすく論理的である。各段落に内容的なまとまりがある。
ウ 表現・表記	文章表現が適切である。文字・単語の表記が適正である。字数・語数が適正である。

(4) 外国人特別措置適用申請書

評価項目	評価基準
記載内容	志願資格があることを確認する。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

中学校の校長から送付された調査書、外国人特別措置適用申請書等の書類の審査並びに面接及び作文の結果を資料とし、総合的に判定して選抜を行う。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取り扱いはない。